



イマジン
ロータリー

Jennifer E. Jones
ジェニファー E. ジョーンズ
2022-23年度国際ロータリー会長



No. 13 the Rotary Club of
Takasago, Japan

週報

高砂

クラブ会長方針

IMAGINE TOMORROW – 未来へつなごう 友愛奉仕 –

- ◇クラブビジョン・戦略計画を立案し推進する。
- ◇文化の香り溢れる地域社会づくりに貢献する。
- ◇手に手を、輪に輪を、深い友情を育む。

例会記録 (2022. 10. 28 (金)) 通算3,324回

◆開会

- ◆ロータリーソング「我等の生業」
「四つのテスト」

◆ゲスト紹介

米山奨学生 グエン ティ トゥ フーン 様
芦屋川RC 幹事 小倉 智裕 様
芦屋川RC 事務局員 有住ゆかり 様

◆歓迎歌「松の緑」



米山奨学生 グエン ティ トゥ フーン 様

◆プログラム予定

11月4日(金)	11月11日(金)	11月18日(金)	11月25日(金)
休会 定款第7条第1節(d)による	臨時総会 次年度理事役員指名委員会設置の件 卓話 クラブビジョン戦略計画委員会 信原 智彦 委員長	合同例会 プロバスクラブとの合同例会 高砂プロバスクラブ 卓話 高砂プロバスクラブ 小田 盛稔 様	休会 定款第7条第1節(d)による

◆出席報告

本日 10月28日 会員数33名 出席者19名 出席率70.37%
前々回 10月 7日 会員数33名 修正出席者27名 出席率81.82%
9月度 平均出席率86.87%

◆MAKE-UP

奥田 正浩会員 e-CLUB 10月24日(10月28日分)
高木 史郎会員 地区大会 3月 5日(9月30日分)
高木 史郎会員 地区大会 3月 6日(10月 7日分)
後藤 純次会員 e-CLUB 10月17日(10月21日分)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

芦屋川 RC……御挨拶

加治屋昭平幹事……グエン ティ トゥ フーン様、小倉 (オグラ) 様、有住 (アリズミ) 様、
本日はようこそお越し下さりありがとうございました。卓話よろしく
お願い致します。

森本 幸吉会長……グエン ティ トゥ フーン様、小倉様、有住様、本日はようこそお越し
下さり有難うございます。卓話よろしくお願い致します。

早退2名

◆幹事報告

・RIより2023年国際ロータリークラブ年次大会 (メルボルン大会) 参加旅行者募集が届いています。

〈例会変更のお知らせ〉

○姫路RC 11月29日家族例会の為 18:30~
21:00



加治屋 昭平 幹事

◆会長の時間

10月27日開催の有志の集いには、16名のご参加をいただき大変な盛り上がりで、ワインも最高でした。親睦委員会の皆様、会場をご提供いただいた江村様ありがとうございました。

さて本日は、落合会員が所長を務められているカネカ高砂工業所に新設されたウエルネスセンターについてお話しします。設計は、東京オリンピックメイン会場である新国立競技場を設計された世界的巨匠の隈研吾さんです。木造建築の2棟で構成され、2千人の社員の健康管理をされています。「風の杜」と名付けられ、周囲は木々で覆われ安らぎの空間です。

カネカさんの前身は鐘紡ですが、日経新聞のコラムで以下の記事が紹介されていました。明治の末に鐘紡社長の武藤山治は、貧困に苦しむ社員を救うため、兵庫工場の中に学校や病院を設けました。社員はそれに報いるため、必死に業務改善に取り組みました。日本で初めて「公益の追求は私益にも資する」を实践された事例として称賛されています。落合会員の取り組みは、まさにこのDNAを受け継ぐものであり、先日移動例会で伺った福島会員のソネック福利厚生施設「志友館」も同様の位置づけだと思います。我がクラブの目指す「友愛奉仕」の实践されているお二人に心から敬意を表し会長の時間と致します。



森本 幸吉 会長

◆本日のプログラム

卓話「ベトナムへようこそ。私たちのお正月を味わってみませんか」

米山奨学生 グエン ティ トゥ フーン様



米山奨学委員会 坂牛 裕 委員長



芦屋川RC 幹事 小倉 智裕 様



芦屋川RC 事務局員 有住 ゆかり 様

本日は、皆様に私の母国ベトナムのことを知ってもらいたいと思い、「ベトナムへようこそ。私たちのお正月を味わってみませんか」という卓話をさせていただきます。

まずは、ベトナムについて簡単にご紹介します。ベトナムは、南シナ海に面した東南アジアの国で、独自の通貨と言語を持っています。日本の関西国際空港からベトナムの首都ハノイまで直行便で約5時間かかります。細長いS字に似た国土の形状をするため、S字国とも呼ばれています。国旗は社会主義国における国家の象徴を模した金星紅旗を使用し、ao dai, non laやフォー、バインミー、コーヒーで印象付けます。なお、バイクが多いことも特徴です。



ベトナムの首都はハノイですが、最大の都市で、経済の中心地はホーチミン市です。そして、観光で一番有名なのは中部のダナンです。綺麗な街並みと海で有名なダナンは、近年「ゴールデンプリッジ」で更に知られています。「ゴールデンプリッジ」は、まるで神が手を差し出し金色の糸を持っているかのような光景から「神の手」とよばれSNSでも話題となりました。ダナン以外にも、北部だと世界遺産ハロン湾やベトナムの初代大統領ホーチミンの遺体に永久保存処理を施し、安置しているホーチミン廟、中部だと世界遺産ホイアン旧市街や阮朝王宮、南部だとベトナム戦争の記憶に触れるクチトンネルやメコン川を観光できるメコン川クルーズがあり、わりと全国どこでも楽しめる場所があります。

そして、日本の旅行者に是非体験してほしいのはベトナムの市場での買い物です。この景色は日本ではかなり珍しいのではないかと思います。日本とは違い、ベトナムではスーパーじゃなくて市場が主流です。個人商人が自分の商品を前に並べ、通りかかったお客さ

んを呼びかけます。特に南部に行くと水上マーケットも体験できます。何百もの木製の手漕ぎボートが米や衣類からエキゾチックな果物や野菜まですべてを展示し、全てのやり取りはボートで行われます。ベトナム人の生活とベトナムと日本の違いを実感するには良い体験ではないかと思えます。

次に、ベトナムで最も重要な祝祭日、お正月について紹介したいと思います。ベトナムは、新暦の正月ではなく、旧正月を迎えます。テトと呼ばれています。新暦と旧暦は約1ヶ月ずれるため、テトは大体1月の下旬から2月の中旬くらいに行われます。ベトナムも十二支の文化を持ち、「ねずみ、水牛、とら、ねこ、りゅう、へび、うま、やぎ、さる、にわとり、いぬ、ぶた」からなっています。ここで気づいた方がいますでしょうか。日本とベトナムの十二支には少し違いがあります。「うし」じゃなくて「水牛」、「うさぎ」じゃなくて「ねこ」、「ひつじ」じゃなくて「やぎ」、「イノシシ」じゃなくて「豚」です。同じ中国からの由来なのにそれぞれの国の文化により違いを生じるのは面白いことだと思います。

テトが近づくと、ベトナム人は旧年の不運を追い出すため、家や家具を掃除し、新年を迎えるため、市場で飾りやお菓子、花を準備します。日本では、年末年始に門松を玄関に飾りますが、ベトナムでは、ピンクの桃の花や黄色い梅の花、金柑などを居間に飾ります。ピンクの桃の花と黄色い梅の花は初春だけに咲き、金柑はたくさんの実がなることから、どちらも新年の幸せを願うための木です。



そして、テトの料理といえば、Banh Chung が欠かせません。材料はシンプルにもち米と豆と豚肉の3種類で、ラーズンなどの葉に包み、四角形にします。バインチュンを茹でたときに葉の色が染み出して、表面は緑色になっています。これは大地を表し、バインチュンを作ることは、ベトナムの土地や文化（農耕）を想い、先祖への感謝の気持ちを表します。バインチュンはかなり日持ちするため、テトが来るたびに家族全員が集まって、十数個を作ります。茹でる時間は、10時間から12時間ほどでかなり長いですが、テトの時は、ちょうど寒い季節なので、皆はバインチュンの鍋の周りに集まり温めながら楽しく話します。

大晦日の夜には、日本の紅白歌合戦のような特別な番組があります。それは、年末の集まりータクアンです。俳優達が、「Tao quan」、簡単に言えば、下界のいろいろなことを担当する大臣たちの役を演じます。年末、Tao quanたちが天上界へ集まって、玉に下界の一年中の状況を報告します。ベトナムのこの一年間の経済、社会の問題をコメディー

の形で振り返る番組です。田舎出身の私は、家で大晦日の夜を過ごしますが、大都市では、若者たちが広場で集まりカウントダウンします。時計が0:0:0になった時点で綺麗な花火が打ち上げられ、新年の音楽が流れ、皆一斉にhappy new year, chuc mung nam moiと新年を祝います。家で過ごす人たちは家族と集まり、花火を楽しめながら新年を迎えます。その後、行きたい人は、お寺参りに行きます。

ベトナムでは、日本のゴールデンウィークやお盆休みのような長い休暇がないため、家から遠いところで生活している人にとっては、テトが唯一の帰省機会です。そのため、テトは再開祭でもあります。ベトナムでは、年賀状の文化がなく、直接親戚の家に訪れ、新年を祝います。訪れない場合は電話します。「あけましておめでとうございます」で挨拶し、「去年はどうでしたか。コロナで大変でしたね」と親戚のことを訪ねます。色々と話をしたら、子供達にはお年玉を渡します。親戚だけではなく、お世話になった先生や友達、近所のお宅も訪問し、新年のお祝いをします。

近年ではテト行事を簡略化する傾向がありますが、ベトナム人にとってテトは今でも特別な意味を持っています。皆様もテトの間ベトナムで過ごし、テトをお楽しみいただければ、ベトナムとの距離感もより一層縮まることでしょう。

○御礼贈呈



森本会長とグエン ティ トゥ フーン 様



森本会長と芦屋川RC 小倉 智裕 幹事



バナー交換

10月27日（木） 高砂ロータリークラブ「有志の会」

三菱重工業株式会社 高砂ゲストハウス



会 長：森本 幸吉 幹 事：加治屋 昭平
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長：橋本 康宏
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
<http://takasagorc.starfree.jp/>